

新型コロナウイルス感染症の予防について（お願い）（令和3年8月16日時点）

山形市教育委員会

日頃より本市の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、山形県内においても変異株の影響により新型コロナウイルス感染が拡大しており、この夏休み期間中に市内約30名の小中学生が感染しており、より一層の感染対策が必要となっております。

つきましては、保護者の皆さまにも、お子さま及びご家族の健康状態の把握並びに感染症予防対策に対し、再度ご確認いただき、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、感染者やその家族等への差別や偏見、誹謗中傷、詮索などあってはならないことです。感染を責める雰囲気広がると、受診の遅れや感染を隠すなどの行動にもつながりかねず、結局は地域での感染の拡大にもつながり得ます。保護者や地域の皆様の冷静な対応をお願いいたします。

1 ご家庭での感染症予防対策について

- 毎朝、ご家庭でお子さま及びご家族の健康状態の確認と体温の測定をお願いします。
- 学校ではマスク着用（不織布マスクをおすすめします）を原則としますので、登下校時もマスク着用をお願いします。ただし、熱中症などの健康被害が発生するおそれがある場合には十分な身体的距離（2M以上）を確保しマスクを外してください。
- ご家庭においても、国が提案している「新しい生活様式」を参考に感染症対策をお願いします。また、換気や空気の乾燥にも十分配慮してください。

熱中症の危険があり、マスクを着用しない場合には、換気の良い場所で2m以上の距離をとり、人と会話をしない、呼吸が快適にならないようにしましょう。



2 お子さまの出席停止の取扱い等について

次のような場合、お子さんの登校をひかえてください。なお、出席停止(欠席と扱わない)として対応いたしますので、すぐに学校に症状や理由等も含め連絡してください。

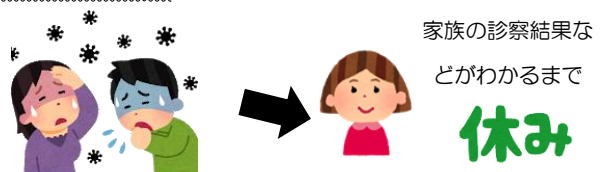
- 本人に風邪のような症状(発熱・のどの痛み・咳など)がある場合
⇒ 登校をひかえ、必ず受診前にかかりつけ医に電話で相談し、受診してください。
⇒ かかりつけ医より上気道炎など感染症以外の診断を受けた場合には、療養期間など、かかりつけ医の指示に従ってください。



- お子さま及び同居家族等が感染者、濃厚接触者、PCR検査の受検対象者となった場合
⇒ すぐに学校へ連絡をお願いします。その際、お子さまの症状や具体的な状況をお知らせください。
⇒ 学校が留守番電話の場合は、学校の緊急連絡先に連絡してください。

同居家族からの感染が多い

- 発熱、頭痛、咳などのかぜのような症状がある方が同居家族等にいるなど心配な状況がある場合
⇒ 同居家族等の状況が問題ないと判明する（コロナ感染の可能性が低いと診断される）まで お子さんの登校をひかえてください。



- 12歳以上のお子さんで、ワクチンの接種後に発熱や倦怠感などの風邪の症状がみられるときは、無理をせず登校を控えてください。また学校に、その旨を連絡してください。